

「Dr. 海洋」と「神戸国際コンテナターミナル」で 臨地研修を実施

神戸市内の小中学校の社会科教員に海事産業の知識を深めてもらうため、平成30年8月9日に、海面清掃兼油回収船「Dr. 海洋」と「神戸国際コンテナターミナル」において臨地研修を実施しました。

<実施概要>

1. 日 時 平成30年8月9日（木）9：00～11：30
2. 場 所 近畿地方整備局神戸港湾事務所 神戸市中央区小野浜町7番30号
神戸国際コンテナターミナル 神戸市中央区港島9丁目10番
3. 参加者 神戸市内の中学校教員17名（校長7名、教員10名）、小学校教員6名、
総合教育センター教科指導係1名 計24名
4. 内 容 09：00～10：00 海面清掃兼油回収船「Dr. 海洋」見学
10：30～11：30 神戸国際コンテナターミナル 見学

平成29年3月に文部科学省により告示された新学習指導要領で「海上輸送」などの記載が充実し、学校教育における海洋教育の充実が一層図られる契機となっていますが、教育委員会や教員に海事産業に関する知識が十分でないことが多く、海洋教育の普及には学校や教員の授業をサポートする取組が必要です。

神戸運輸監理部では、海洋教育を推進し海事人材確保に資するため、関係者と連携し、教員に対する資料・教材等の情報提供及び施設見学の斡旋、子どもたちに対する出前授業や施設見学等の取組に力を入れています。

